

令和5年度事業計画

NUC 公益財団法人日本ユニフォームセンター



令和5年度事業計画基本方針

令和5年度は公益財団法人認定後13期目となる。令和5年度の公益事業は、以前より取り組んできたデジタル技術を活用し、ユニフォームの普及啓発、調査研究、診断相談をより活性化・進化させることを方針に事業計画を立案する。

【全体方針】

- 公益財団法人としてのコンプライアンス厳守(独占禁止法及び関係法令遵守)に基づく組織運営
- 財政基盤の強化、収入拡大による公益事業の充実、発展
- SDGsにユニフォームで貢献。ESH(環境・安全・健康)を軸とした、次世代型ユニフォームの調査・研究・開発と普及啓発活動
- デジタル技術を活用したユニフォームの普及啓発・調査研究開発・診断相談事業の推進
- 公益事業部門専任者の採用と育成

【事業別方針】

(公益事業)

- ① 「2025年大阪・関西万博」向けユニフォームの普及啓発・研究開発
- ② SDGs達成に繋がる、ユニフォームの調査・研究開発
- ③ 熱中症対策関連ユニフォームの研究開発・普及活動
- ④ デジタル技術(リモート調査・WEBアンケート・3DCG・AI採寸・WEB監修等)の活用、推進

(収益事業)

- ① 積極的な業務活動による収益拡大
- ② 特許・著作権関連の付加価値による収益拡大
- ③ クラウドファンディング等による収益拡大

(共通)

- ・ 環境変化に対応したNUC事務局機能の進化、高度化、人材育成

公1 ユニフォームに関する思想の普及・啓発

【公1-1】情報誌の発行とWEBサイトの運営

情報誌 (The UNIFORM)

■誌面の内容の充実。 会員・ユーザー他積極的な情報発信で知名度の向上をはかる。

①実績紹介(着用企業への取材調査などに基づく最新情報の充実・サステナブル・SDGs関連の啓発)

②会員及びユーザーへ情報誌のメール配信 法人および個人宛の配信

WEBサイト

■リニューアルの検討及びSNSの活用。アクセス数の拡大、ユニフォームのSDGs貢献PR。

【公1-2】セミナー、展示会、ショー等の開催

■先端技術・最新情報をテーマに設定 (WEBセミナーの実施)

①SDGsに関連する内容等をテーマとした、最新情報セミナーを開催する

②会員やユーザーの要請に応じセミナー講師の派遣を行う(繊維品質試験・SDGsなど)

■波及効果が期待できる展示会に出展 先進分野へ関連したユニフォームの提案を行う

【公1-3】人材・専門家の育成

■資格取得者の増加・資格制度の充実をはかる(WEBを活用した講習会の実施)

- ①時勢に伴う講義内容更新、充実を図る(SDGs関連内容追加等)
- ②会員企業などからの要請に応じて、個別の資格認定講習会を実施する

【公1-4】国内外諸団体との連携

■関係諸団体・海外交流

- ①公的検査機関、ユニフォーム協議会・ユニフォーム関連団体、大阪・関西万博協会、オリンピック委員会、高視認、防護、防災、環境、エシカルファッション、宇宙、公正取引など諸団体との連携
- ②台湾、タイ王国ほか海外の繊維関連団体との交流。海外からの視察、受け入れ。海外展示会への出展検討

【公2-1】調査・資料収集

■ターゲット・目的を明確とした価値ある調査

- ①SDGs関連ユニフォーム調査
- ②WEBを活用した効率的な調査
- ③ユニフォーム調査実績を生かした調査受託。
- ④ユニフォーム市場関連データの収集分析。

■調査資料の効果的な公表と保存

- ①調査結果の効果的な公表方法の検討（プレス発表、WEB発信）
- ②ユニフォーム資料閲覧室の充実（文化学園リソースセンターとの連携）

【公2-2】研究開発

■研究開発の充実 (自主研究)

- ①「2025年大阪・関西万博」向けユニフォーム研究
- ②熱中症対策関連（各種冷却下着・保冷ベスト、洗える制帽、空調服等）の研究開発、普及促進
- ③ユニフォームにおけるSDGs達成を目的とした、仕様書・パターン開発
- ④ユニフォームのリモート採寸システム
- ⑤3DCGモデリング技術でのユニフォーム提案
- ⑥ウォッシュャブル・スーツの研究開発

(受託研究)

官公庁、団体、企業、学術機関などからの委託によるユニフォームの研究開発

【公2-3】基礎研究助成

- 研究助成制度（デジタル関連・SDGs関連・防災関連他）の随時募集
随時募集情報の効果的な発信。



【公3-1】診断・相談・助言

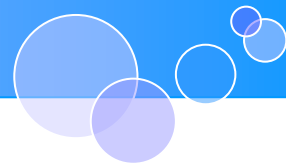
■診断・相談・助言レベルの向上と対象を広げる

- ①特殊環境・危険な環境・猛暑環境等で着用するユニフォームの改善
- ②ユニフォームに関する各種問題発生等クレーム処理への対応
- ③ユニフォームの改善・改良のための診断事業・改善プランニングの提案
- ④ユニフォーム制作の流れの各段階において相談できる窓口の運営
(NUC相談窓口のPR活動。ユニフォームにおけるSDGs・公正取引関連等の相談対応強化)
(WEB会議ツールを用いたユーザーへの診断・相談・助言対応を実施)

【公3-2】監修・指導

■ユニフォームの品質向上のための生産・流通に係る監修指導（WEB会議ツールを用いた監修）

- ①縫製指導、サイズ検査、素材品質管理指導などのアフターフォロー
- ②公的外部検品機関との連携で、検品監修レベルの向上を図る



収益事業 I. II. III.

I. NUCコンサルティング製品への各種NUCラベルの提供

新NUCラベル「サステナブル(SDGs)ラベル」の推進、既存ラベルの継続

II. ユニフォームに関する物品の斡旋

カタログユニフォーム、オリジナルワッペン等の紹介、斡旋。

クラウドファンディング等の実施による収益拡大

III. ユニフォームに関するデザインの提供

その他の事業

・その他共益事業